

令和3年8月3日

各校監督様

第37回中国中学校柔道選手権大会実行委員会

第37回中国中学校柔道選手権大会 事前連絡ならびに監督会議資料

1. コロナ対策関係について

- ・今大会は無観客で行います。入場できるのは、選手、監督、コーチ、大会役員ならびに許可された関係者のみとなります。事前に大会事務局が把握している方以外の入場はできませんのでお間違えのないようにお願いします。(登録選手以外の生徒も入れません。)
- ・会場内での更衣機会をなるべく減らすため、宿舎から柔道ズボンを履いて会場に向かう等の対応をお願いします。更衣室の利用人数はコロナ対策のため一度に15名までとなっています。
- ・8月6日(前日練習)、7日(計量、団体戦)、8日(個人戦)のいずれの日も、入場時に「学校同行者体調記録表」をご提出ください。ご提出いただいた学校については、来場初日に検温の上IDカードのタグをお渡しし、入場していただきます。(つまりご提出があれば、検温のみ行い、受付での問診は行いません。)  
「学校同行者体調記録表」のご提出がない場合、担当者の指示のもと別室で全員の検温、問診を行います。その場で「学校同行者体調記録表」に記入、ご提出いただいた上で、IDカードをお渡しします。「学校同行者体調記録表」のご準備を必ずお願いします。
- ・入場時は、密を避けるため、選手、コーチは入り口の検温が終了したらそのまま2階観覧席に入り、待機してください。受付には監督(代表者)のみお越しいただき、「学校同行者体調記録表」を提出の上、IDカードを受け取って選手、コーチにお渡しください。その後は選手、監督、コーチはIDカードを常に携帯して行動します。(つまり、朝の入場時だけはIDカードがなくても2階観覧席に入れますが、受付終了後はIDカードがない方は館内に入場、滞在することはできません。また、IDカードを携帯しない状態でアップ会場等に入ることはできません)
- ・大会中、役員が会場内を巡回し、タグの提示を求める場合がありますが、その際は必ずお持ちのタグを見せていただくようお願いします。タグをお持ちでない場合、役員が退場を指示します。
- ・どの日の登録選手であっても(例えば団体戦のみ、個人戦のみの選手であっても)大会期間中は館内に入場することができます。監督、コーチも同様です。IDカードが入場許可証になりますので必ず携帯してください。
- ・タグは大会終了後必ず受付に返却してください。
- ・8月6日(金)午後2時より練習会場を開放します。練習会場は小道場1、小道場2となります。各県ごとに指定された場所をご利用ください。
- ・監督、コーチ以外の役員の先生方(例:各県帯同審判員様)は、当日受付で「来場者体調記録表」をご提出ください。お持ちでない場合、その場でご記入の上ご提出ください。
- ・チーム内に発熱や風邪症状の選手がいる場合、そのチームは棄権となりますので健康管理の徹底をお願いします。(詳細は中国中学校選手権大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドラインを鳥取県中体連ホームページからご確認ください)
- ・入り口の検温で37.5度を超える熱(=37.6度以上)があった場合、いかなる事情でも入場できません。
- ・37.0度を超える熱(=37.1度以上)があった場合、別室で係員による体調確認を行います。平熱が高い場合、監督の責任において平熱の値をお伝えください。37.5度以下であり、かつ平熱+0.5度以内の場合入場を認めます。(つまり、最大値で言うと、平熱が37.0度であり、+0.5度で37.5度の場合までは入場を認めるということ)それ以外の場合においては、別室で再度検温を行

います。再検温でも37.0度を超える熱があり、かつ平熱より0.6度以上高い場合は、どの県の選手であっても帰宅対応となります。大会本部より該当生徒に別室待機を指示し、当該県専門委員長様に連絡します。監督の先生を通じて保護者へ連絡を取り、連れて帰る手続きをしていただくようお願いいたします。

- ・平熱が高いために検温結果が高く出ることがあらかじめ予想される生徒については、「学校同行者体調記録表」の備考欄にそのことを明記しておいてください。
- ・観客席はすべて、選手、監督、コーチの待機場所となります。
- ・役員の指示に従い、各県ごとに指定された場所をご利用ください。
- ・たとえば個人戦のみに出場する選手が、7日の計量を終えて各県選手の待機場所で過ごす場合は、マスクの着用徹底をはじめとして、ガイドラインを遵守して過ごすようにしてください。特に、待機場所で昼食を取る際の無言指示を徹底していただくよう各校監督の先生方はよろしく申し上げます。
- ・監督、コーチの先生方も、飲食をしながら選手に指示を出す等の行動は厳に慎んでください。

## 2. 試合進行について

- ・8月7日(土)の団体戦は、予選リーグ終了後、以下のように進行します。

- ① 第2試合場と第3試合場で女子準決勝を行います。
- ② 第1試合場と第4試合場で男子準決勝を行います。
- ③ 第2試合場で女子決勝を行います。
- ④ 第1試合場で男子決勝を行います。

- ・8月8日(日)の個人戦は、準決勝戦終了後、以下のように進行します。

※第1試合場で男子決勝戦各階級(軽い方から)、第4試合場で女子決勝戦各階級(軽い方から)を行います。

※決勝戦は、男子50kg級と女子40kg級を同時に開始、次に男子55kg級と女子44kg級を同時に開始、というように試合開始を合わせて進行します。

- ・表彰については、式典形式の表彰式は行わず、放送で該当のチーム、階級を招集し、本部付近で表彰状、トロフィー等をお渡しする予定です。詳細は当日放送等でお知らせします。

## 3. 団体戦のオーダー変更等について

- ・プログラム通りのオーダーの時は、特に届けを出していただく必要はありません。
- ・選手変更の場合、監督の先生は所定の場所に変更届けの用紙をお受け取りください。(場所は当日会場に掲示します。)用紙にご記入の上、館内の案内表示に従って大会本部にお越しの上ご提出ください。2試合前までに届けを終えてください。

## 4. その他会場使用のルールについて

- ・会場はすべて、各県ごとに指定されたルートと場所を利用してください。ルール違反がある場合、その程度によっては大会本部で協議の上、各県専門委員長様を通じて退場の指示を行うこともあり得ます。
- ・自動販売機の利用については、各県、各校のルールに従ってご指導ください。鳥取県選手については、県内中学校の生徒指導上の取り決めに基づき、自動販売機の使用を禁止します。
- ・その他ご不明な点は受付等を通じて大会本部までお問い合わせください。

(事前のお問い合わせ先) 木原 富男 (鳥取県中体連柔道専門委員長 鳥取市立南中学校内)

0857-22-3617